

【表紙】

【提出書類】 臨時報告書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成27年 2 月 3 日

【会社名】 東ソー株式会社

【英訳名】 TOSOH CORPORATION

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 宇田川 憲 一

【本店の所在の場所】 山口県周南市開成町4560番地

【電話番号】 (0834)63-9801

【事務連絡者氏名】 経営管理室南陽経理課長 田 中 公 治

【最寄りの連絡場所】 東京都港区芝三丁目 8 番 2 号

【電話番号】 (03)5427-5123

【事務連絡者氏名】 経営管理室次長 高 田 淳

【縦覧に供する場所】 東ソー株式会社本社
(東京都港区芝三丁目 8 番 2 号)
東ソー株式会社大阪支店
(大阪府大阪市中央区高麗橋四丁目 4 番 9 号)
東ソー株式会社名古屋支店
(愛知県名古屋市中区栄一丁目 2 番 7 号)
株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町 2 番 1 号)

1【提出理由】

当社及び当社連結会社の財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生しましたので、金融商品取引法第24条の5第4項並びに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号及び第19号の規定に基づき、本報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

(1)当該事象の発生日

平成26年10月1日

(2)当該事象の内容

平成26年10月1日付で、当社は100%出資連結子会社である日本ポリウレタン工業株式会社を吸収合併しました。

これに伴い、日本ポリウレタン工業株式会社より引き継いだ繰越欠損金その他の一時差異等について繰延税金資産を計上したことにより税金費用が減少しました。

また、日本ポリウレタン工業株式会社から受け入れた純資産と当社が所有する同社株式（抱合せ株式）の帳簿価額との差額（抱合せ株式消滅差損）に対して、当社において計上していた同社に対する貸倒引当金及び債務保証損失引当金の戻入額を上回る額を「合併に伴う利益」として特別利益に計上しました。

(3)当該事象の損益及び連結損益に与える影響額

当該事象により、平成27年3月期第3四半期の個別及び連結決算において法人税等が26,274百万円減少しました。

また、平成27年3月期第3四半期の個別決算において特別利益（合併に伴う利益）9,186百万円を計上しました。なお、当該特別利益は、連結決算においては消去されるため、連結損益に与える影響はありません。